

我孫子市消費者の会

# お知らせ

2008年6月17日 第34期 No. 3-384号

事務局 〒270-1143 我孫子市天王台3-7-1-201 和田三千代方 TEL 04-7183-1434

<http://www.abikoshi-syuhisyanokai.com/>

## バス見学会のお誘い

見学先 石井食品㈱ (八千代市)

シニアハウス龍ヶ崎

日時 7月22日(火) 午前9時出発

集合場所 我孫子駅北口ふれあい広場

昼食は途中でします。自己負担。

会員外 ガソリン代として500円

石井食品㈱については前号で書きました。午後の見学先として、龍ヶ崎シニアハウスへ行きます。龍ヶ崎シニアハウスは我孫子に住んでいらっしゃった今美利隆さんご夫妻が始められたもので、「高齢者や障害者に対するサービスがあるマンション」とでも言いますか、グループリビングの一種です。入居者は一室を購入、管理費を毎月納めます。必要になればデイサービスや3食の食堂の利用もでき、また介護者の世話(介護保険利用)も受けられます。安心できる「終いのすみか」として考えられたものです。

消費者の会では、有料老人ホームの見学も2回しました。新しい形の終のすみかを見学したいと考えました。

昼食はバスの移動の途中で。まだ若干名の余裕があります。申込みは7月10日まで、和田へ。

## 消費者フォーラム in 千葉終了

我孫子から14名が参加しました。講師の室山哲也氏は、映像を使いながら、地球温暖化防止を世界中が取り組まねばならないことをわかりやすく話してくださいました。また、最近一部で伝えられる反対意見に対しても科学的に反論していただき、私

たち一人ひとりの行動が鍵だと結ばれました。

それを受けて、では私たちはどうしたら良いだろう?と、実行委員回の18人が一つずつ提案をしました。それを記します。

- ・もったいないをキーワードにエコバッグを持ちます
- ・近くの買い物は、歩くか自転車で
- ・エコドライブを心がけよう!
- ・リデュース削減 リユース再使用 リサイクル再利用 できる商品を使いましょう
- ・自販機を利用しない
- ・節電に努めましょう
- ・白熱電球を、一つずつでも省エネ電球に!
- ・室温設定温度に気をつけよう
- ・緑のカーテンで、冷房を使わない
- ・上手に雨水を利用しましょう
- ・ひと工夫でエコクッキング
- ・廃棄は廃貴(資源を捨てること)捨てる前にもう一度考えて!
- ・古着や着物はリフォーム、リサイクルする
- ・不要になったときのことを考えて購入する
- ・水資源を守るために、植樹や基金に寄付を
- ・地産・地消で新鮮・安全・移送費削減
- ・食料自給率をもっとあげましょう!
- ・人間社会の利便性だけでなく、みんなで美しい地球にしよう

## 7月定例会にご参加を

7月7日(月) 13:30~16:00

我孫子南近隣センター 8F調理室

定例勉強会として、クリーンセンター職員においでいただき、レジ袋の有料化について話し合う予定です。定例会は会員どなたでも参加できます。 **8月定例会はお休み。**

## 消費生活展のテーマ決まる

来年の2月14・15日に開く消費生活展の実行委員会はテーマを「あなたのエコが地球を救う ～すぐはじめよう孫子のために～」と決めました。このテーマで参加したい団体も募集し、団体毎のテーマを決めて準備を進めます。毎年のことながら息の長い活動です。

## ヤミ金の息の根を止める判決

8月30日に講演をお願いしている宇都宮健児弁護士等が起こしていた裁判で、最高裁は「著しく高い金利で違法な貸し付けをした業者からは、利息だけでなく元金も含めて借り手が支払った全額を損害として取り戻せる」という判断を6月10日に出しました。

弁護団は「ヤミ金撲滅元年」と喜んでいきます。

この判決も含めて、宇都宮健児弁護士に語っていただきます。別紙チラシを参照。

日時 8月30日(土) 13:30～15:30

場所 けやきプラザ・ホール

テーマ その借金 解決できます

参加費 無料(先着500名)

お誘い合わせご参加ください。

## 美しい手賀沼を愛する市民の連合会

6月8日に水の館で美手連の総会と講演会が開催されました。総会では、規約が整理、改正され、新会長には「NPOせっけんの街」の八鍬雅子さん、副会長には「大堀川の水辺をきれいにする会」(柏)の中野一字(かすい)さん、「我孫子野鳥を守る会」の間野吉幸さんが選出されました。

我孫子市消費者の会からは理事として佐藤祐子さん、運営委員として加藤が参加します。

なお、ホームページができましたので、ご利用ください。参加団体一覧から消費者の会のホームページへもリンクしています。

<http://www.biteren.com/>

## 総会時の記念講演の報告

～小倉久子さん(千葉県環境研究センター水質環境研究室 室長)の講演～

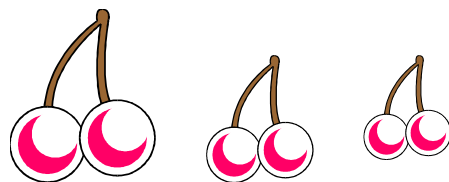
河川は、全国的な取り組みの成果が出てきて、91.2%が環境基準を達成し、きれいになってきている。しかし、湖沼の達成率は55.6%しかない。手賀沼のCODは急低下しているものの、ようやく他の湖沼並みになったという段階である。

「燐」の改善率は手賀沼がNO1。「窒素」は下がってきて、横ばいになっている。これは導水の利根川の濃度なので、このままではこれ以上下がらない。一方、印旛沼は自然系の窒素(農地からの肥料)が多いため、どこも上昇していて問題が大きい。それに比べると、手賀沼は、燐の66%は生活系、11%が企業系という具合なのでまだまだ対策はとりやすい。車の排ガスによる窒素も無視できない。車を控えることが手賀沼の水質改善に役立つ。ライフスタイルを見直すことが必要である。

ベトナムで美手連の活動を紹介した時のこと。以前の汚れた手賀沼の写真を見てもらったところ、「どうして問題なのか分からない」と言われた。ベトナムはどこもこんな汚れた状態だからとか。また、沼からバイクなどを引き上げている清掃の写真に一番反応があった。「なぜ、そんな貴重なものを日本人は捨てるのか、ベトナムなら誰かがすぐにもって行って使用する」と。考えさせられますね。(加藤マリ子記)

～ ～ ～ ～ ～ ～ ～

裏面の記事は坂巻副会長のご息が書かれたものです。親から子へ、しっかり思いが伝わっていると思ひ掲載させてもらいました。



消費者問題をまとめて取り扱う消費者庁の構想が現実のものになって欲しいと願っています。